

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年 6月 8日

栃木県知事
福田 富一 様

提出者

住 所 山形県東根市大字東根甲5400番地2

氏 名 株式会社レゾナック HD山形

代表取締役 真壁 保志

電話番号 0237-43-6111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社レゾナック HD山形 基板工場
事業場の所在地	栃木県小山市犬塚1丁目480番地
事業の種類	電子部品・デバイス・電子回路製造業 [2899]
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

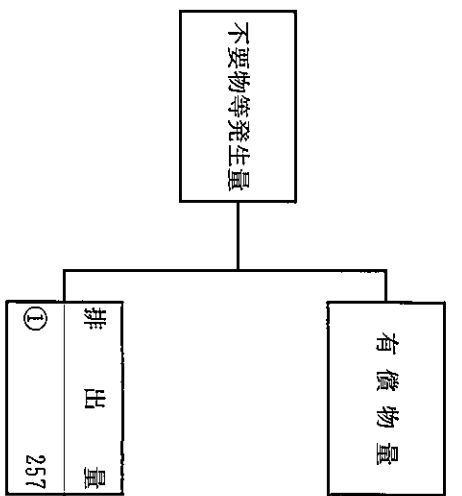
項目	目標値	項目	目標値
排出量	別紙のとおり t	全処理委託量	別紙のとおり t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり t	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり t	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙のとおり t	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり t

※事務処理欄

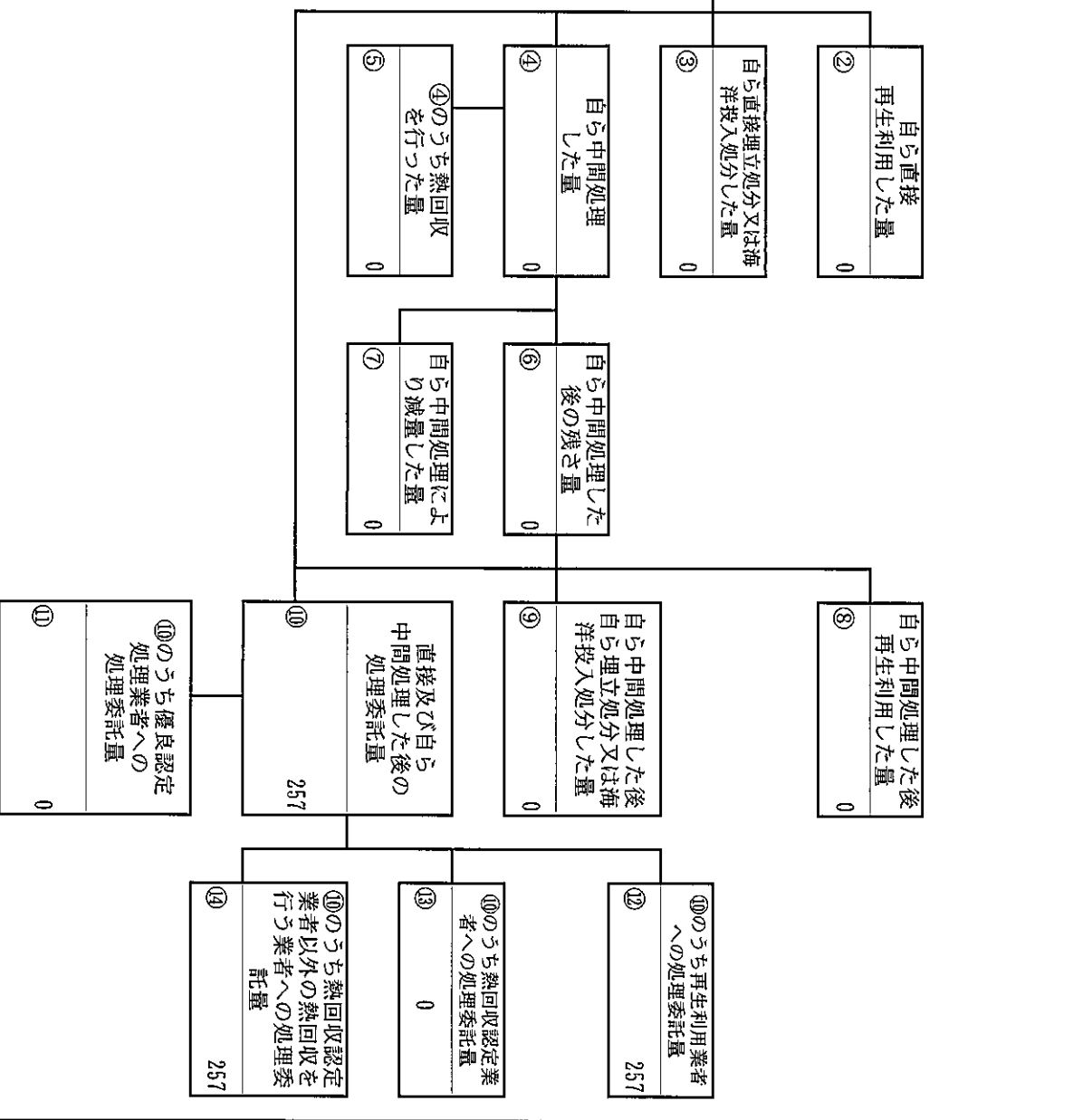
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：)

汚泥)

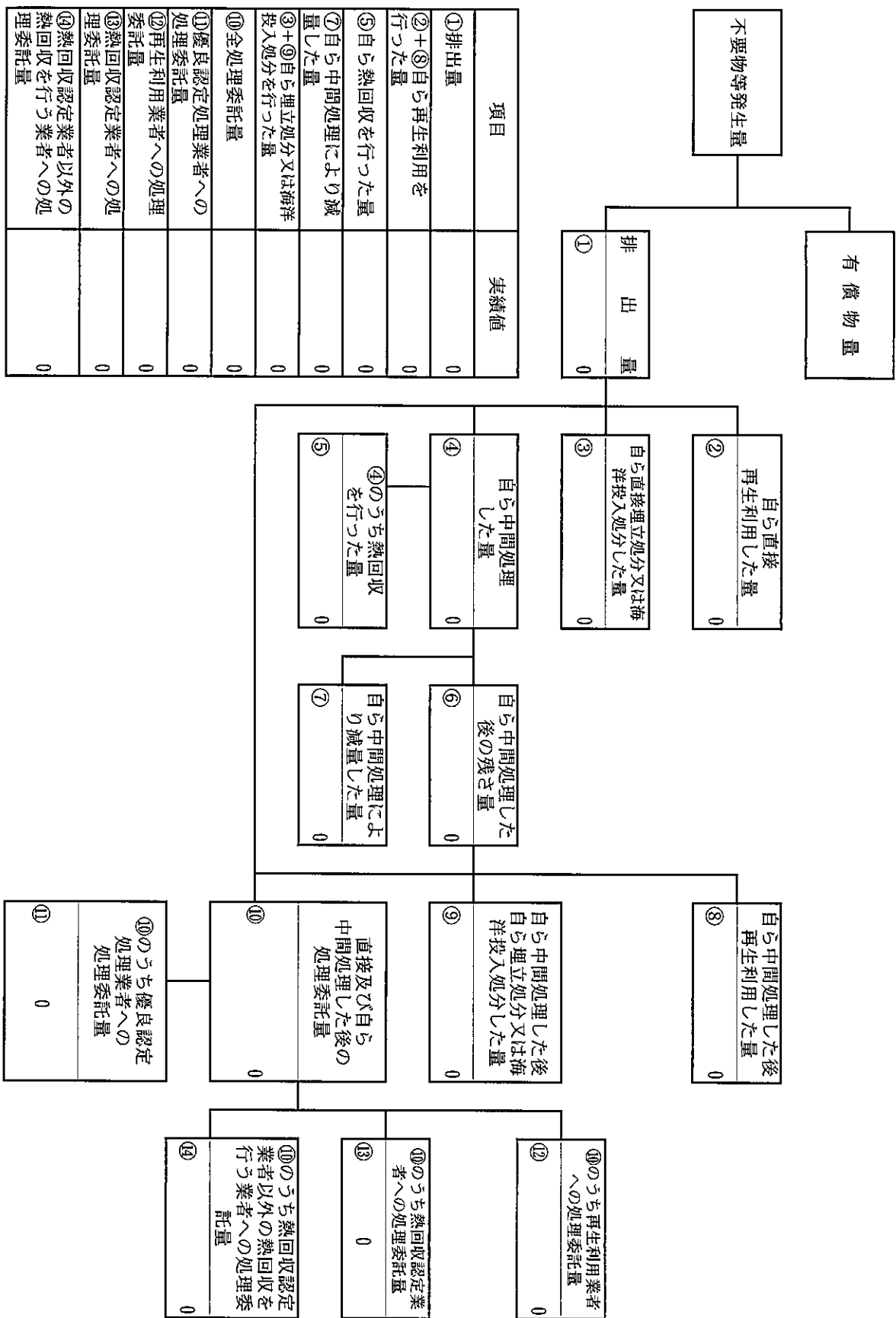


項目	実績値
①排出量	257
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	257
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	257
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	257



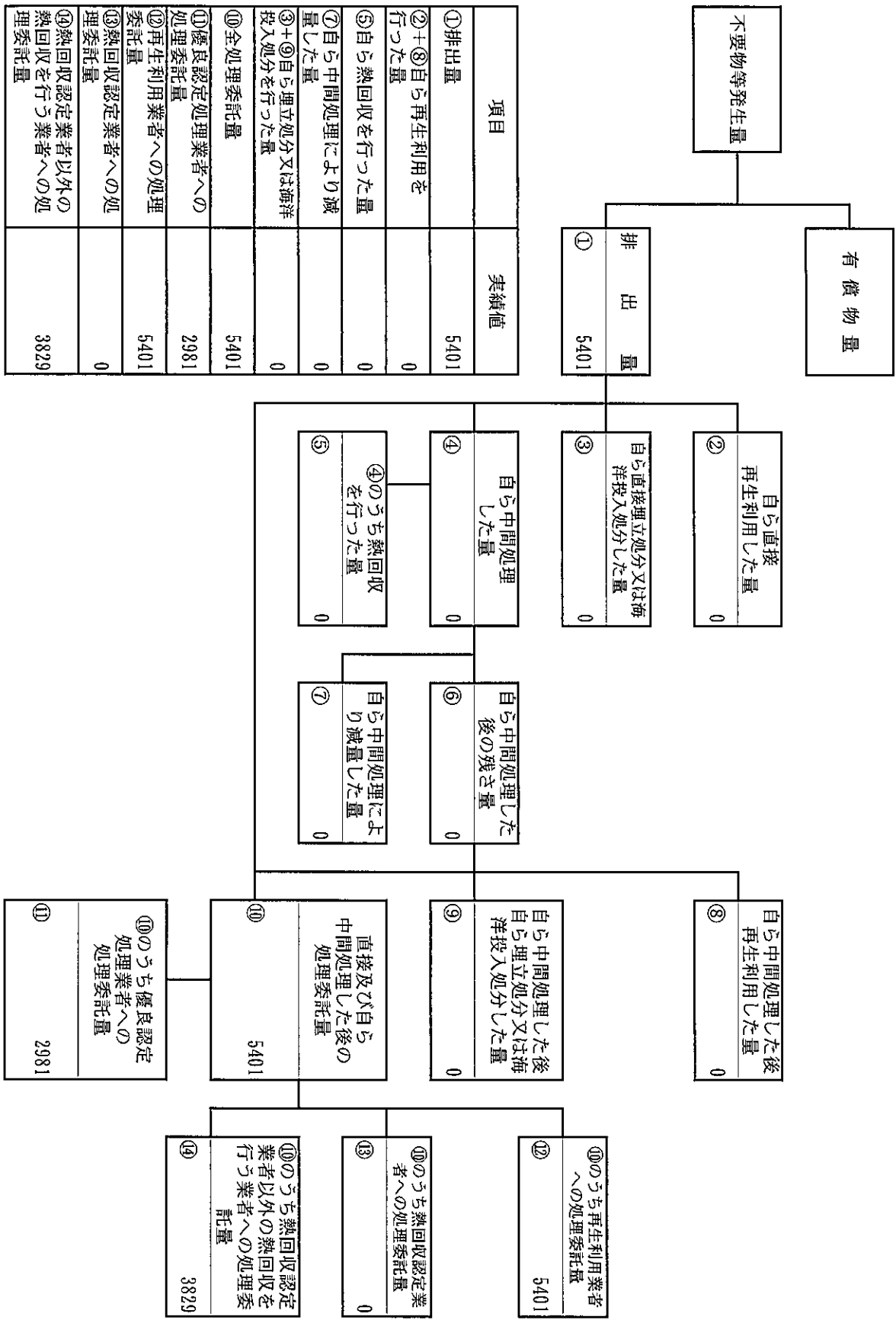
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃油)



計画の実施状況

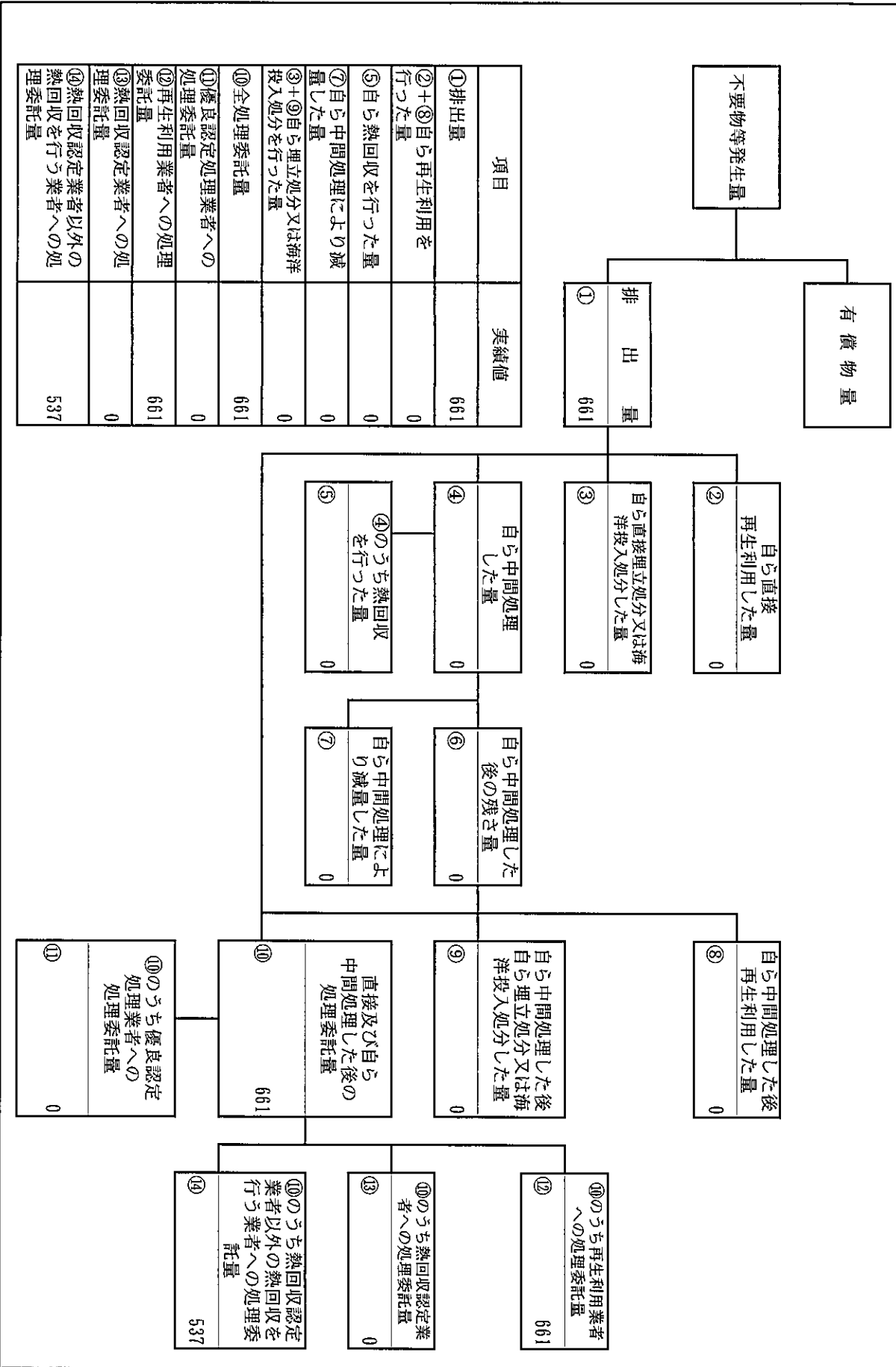
(産業廃棄物の種類： 廃酸)



項目	実績値
①排出量	5401
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	5401
⑩優良認定処理業者への処理委託量	2981
⑩再生利用業者への処理委託量	5401
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0
⑩熱回収を行う業者以外の処理委託量	3829

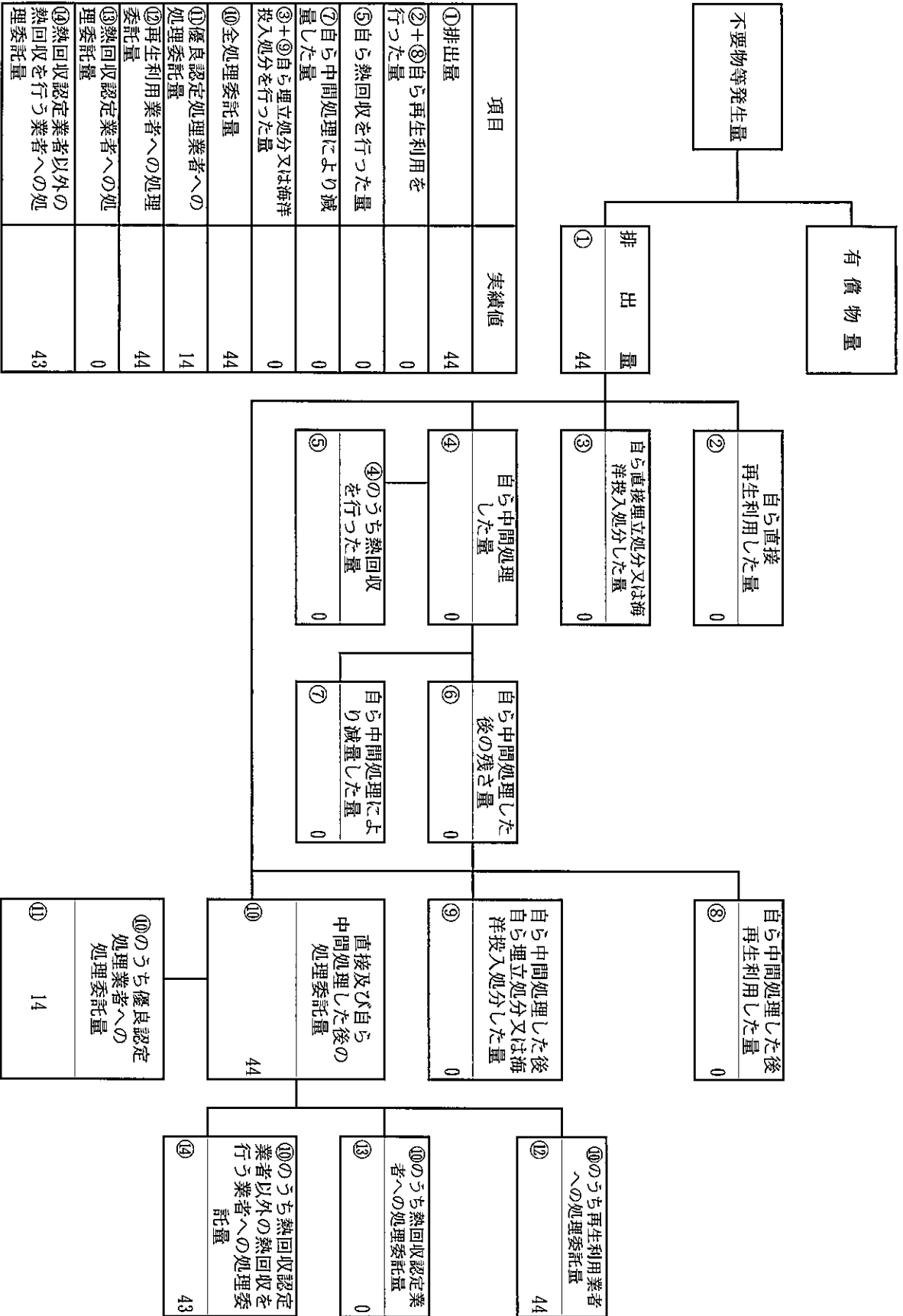
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃アルカリ)



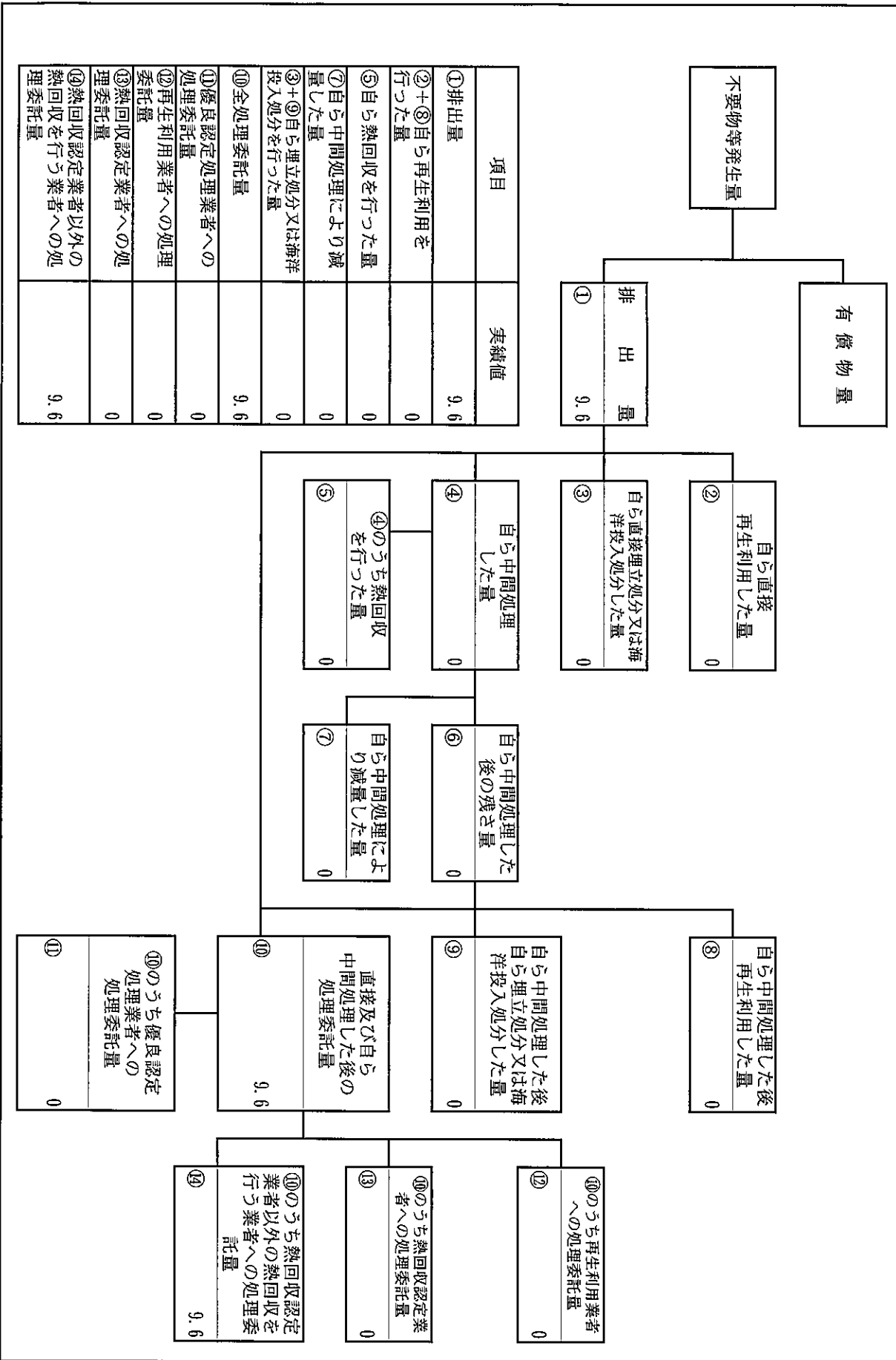
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック)



計画の実施状況

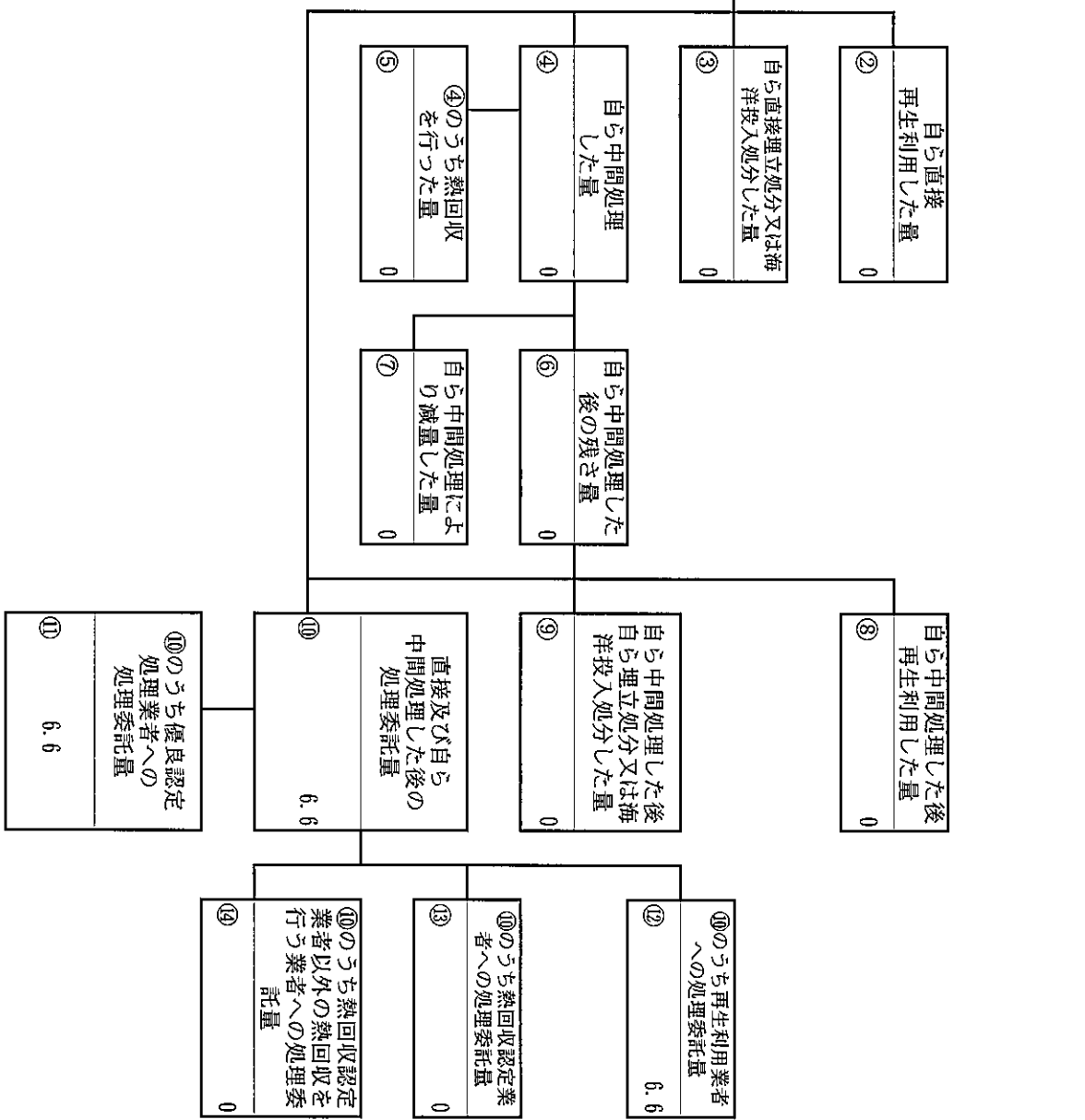
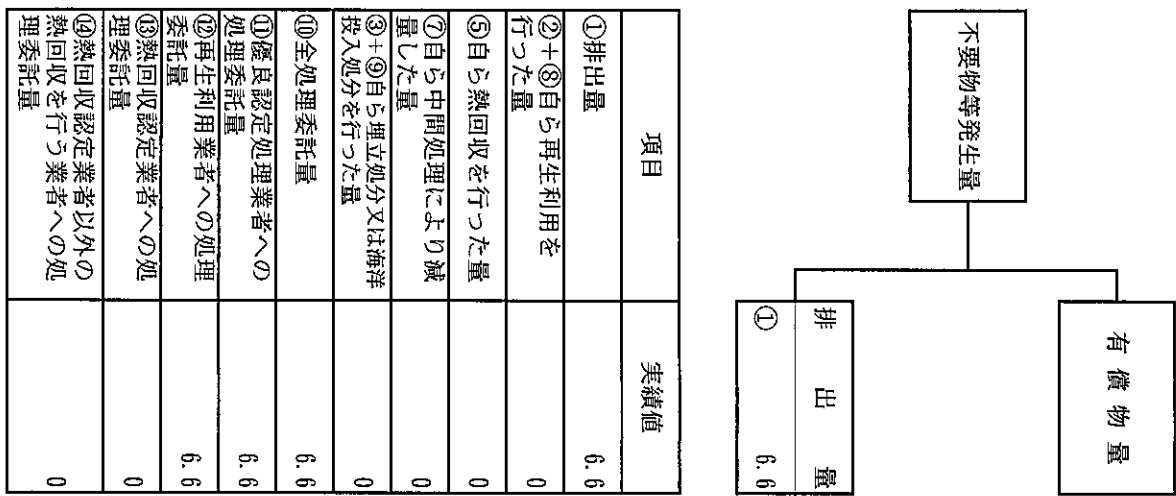
(産業廃棄物の種類：木くず)



項目	実績値
①排出量	9.6
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	9.6
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収を行う業者以外の処理委託量	9.6

計画の実施状況

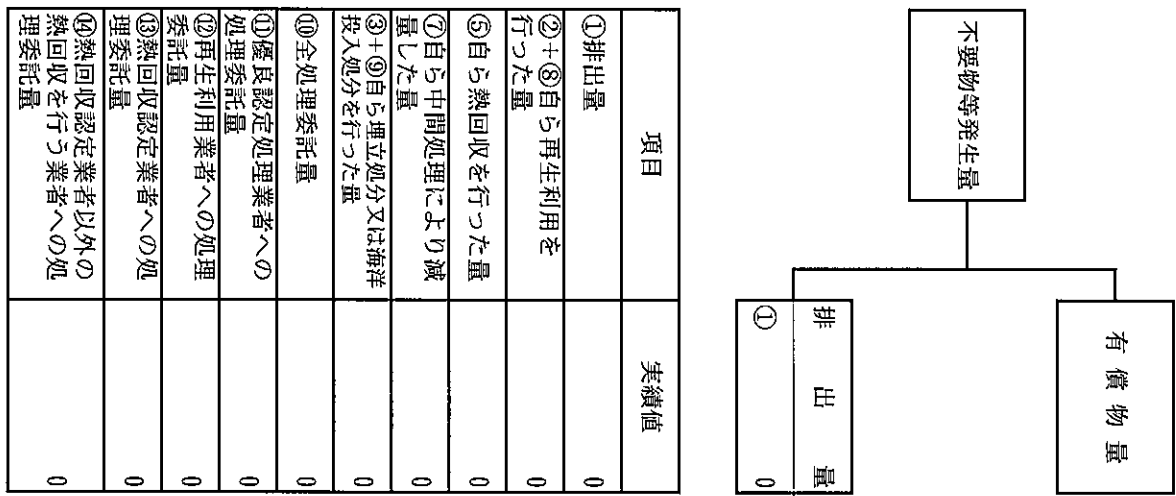
(産業廃棄物の種類：金属屑)



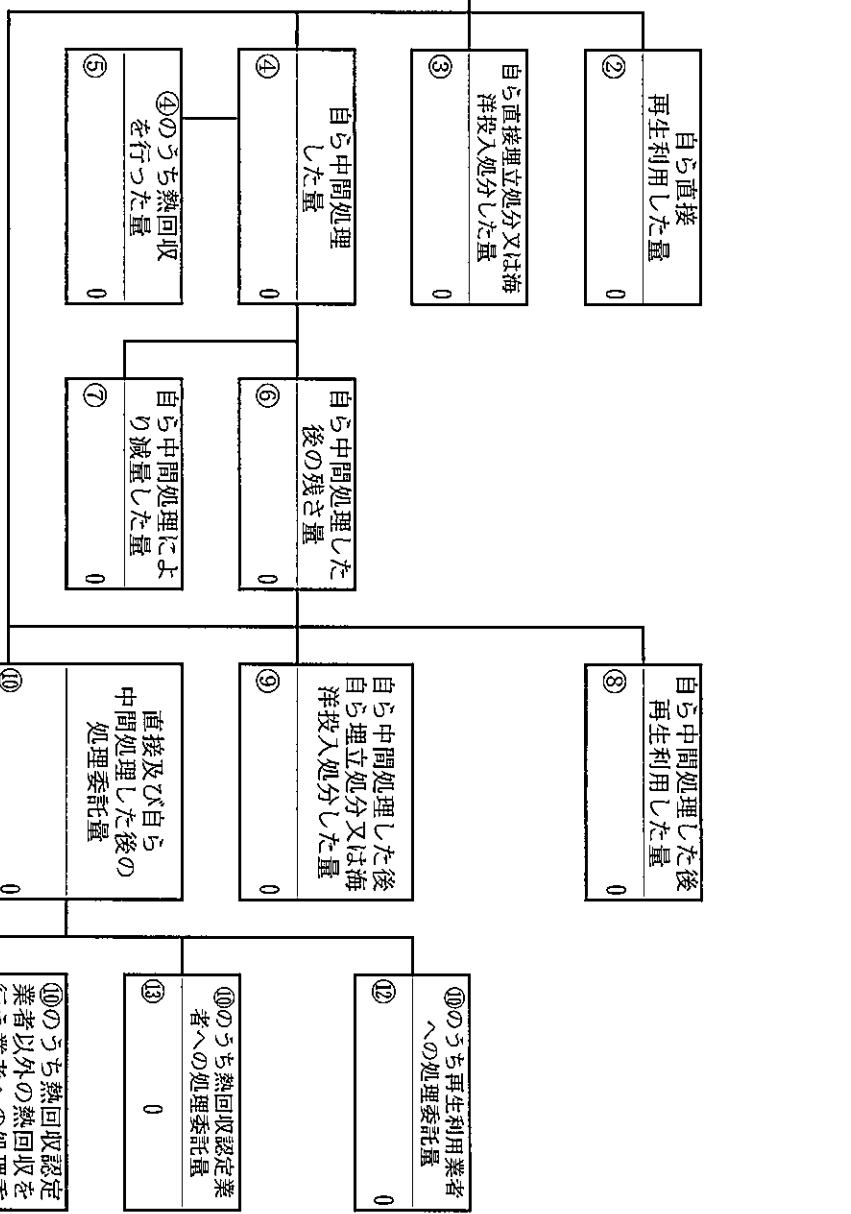
項目	実績値
①排出量	6.6
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	6.6
⑪優良認定処理業者への処理委託量	6.6
⑫再生利用業者への処理委託量	6.6
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)



項目	実績値
①排出量	0
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



②自ら直接再生利用した量	0
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0
④自ら中間処理した量	0
⑤④のうち熱回収を行った量	0
⑥自ら中間処理した後の残存量	0
⑦⑥のうち熱回収を行った量	0
⑧自ら中間処理した後再生利用した量	0
⑨⑧のうち埋立処分又は海洋投入処分した量	0
⑩⑨のうち再生利用業者への処理委託量	0
⑪⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0
⑬⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭⑫のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

令和4年度 計画値

廃棄物の種類及び 実績、目標の別	排出・処理 の区分		汚泥		廃油		廃酸		廃アルカリ		廃プラスチック		木くず		金属くず		ガラスくず、コン クリート くず及び陶磁器	
	排出量	自己再生利用量	目標[t] (R4年度)	実績[t]	目標[t] (R4年度)	実績[t]	目標[t] (R4年度)	実績[t]	目標[t] (R4年度)	実績[t]	目標[t] (R4年度)	実績[t]	目標[t] (R4年度)	実績[t]	目標[t] (R4年度)	実績[t]	目標[t] (R4年度)	実績[t]
排出量			252		0		4,690		682		46		9		14		0.2	
自己再生利用量			0		0		0		0		0		0		0		0	
自己熱回収量			0		0		0		0		0		0		0		0	
自己中間処理減量化量			0		0		0		0		0		0		0		0	
自己埋立処分又は海洋 投入処分量			0		0		0		0		0		0		0		0	
全処理委託量			252		0		4,690		682		46		9		14		0.2	
優良認定処理業者への 処理委託量			0		0		2,251		0		6		0		14		0.2	
再生利用業者への処理 委託量			252		0		4,690		682		46		0		14		0.2	
認定熱回収業者への 処理委託量			0		0		0		0		0		0		0		0	
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量			252		0		3,752		463		46		9		0		0	

*1) 令和4年度目標値は、令和3年度計画を基準にして、1%削減値を計画とした。
 赤字未記載